

徳大広報が大きく変わります

徳大広報は1970年(昭和45年)に創刊第1号が発行されました。創刊号はB5版全6ページでモノクロ、発行時期も不定期でした。

徳大広報がA版化されたのが、1994年(平成6年)4月1日発行の第79号からです。

2001年(平成13年)7月号より、従来の左開き、横組みから、右開き縦組みにリニューアルし、今号に至ります。

次号からは、これまでの全44ページ2色刷(一部カラー)の誌面から、フルカラー全20ページに全面改定されます。ページ数は減りますが、内容を厳選して読者の皆さんに読んで頂ける広報誌を目指します。是非ご期待下さい。

投稿募集

徳大広報ではこれまでも読者の皆さんからの投稿を募集してきました。次号から掲載項目は変わりますが、以下の企画で読者の皆さんからの投稿・ご意見・ご質問ををお待ちしています。

- ・「がんばれ徳大」
徳島県人、徳島にゆかりのある方に徳大への思い入れを語っていただくコーナーです。
- ・「質問コーナー」
教職員・学生の皆さんから身近な質問・要望に答えるとともに、学外者の皆さんからの素朴な質問にお答えします。

徳大広報への投稿、問い合わせ先

徳島大学総務部企画広報室

住所 〒770 8501 徳島市新蔵町2 24

TEL 0888-656-7021 FAX 0888-656-9965

E-mail koho@jim.tokushima-u.ac.jp

編集後記

「おいでなして(Welcome)徳島大学へ」という言葉に示されるように、本号の特集記事は新入生を対象に徳大生の目線にたった立場から企画され、青野学長をはじめ、教官・学生多くの方からの寄稿をいただいています。また、連載記事や投稿記事も充実しており、非常に読みごたえのある号として仕上がったと自負しております。徳大広報には徳島大学の現状や将来構想をできるだけ速やかに学内外に伝達する役割があり、また一方で、学外の情報を知ることや、大学に対する意見を広く聴くことができる情報交換の場としても活用が期待されています。次号からはフルカラーで名前も「とく(だい)たーく(とく)」と一新し、みなさんにお届けさせていただく予定です。本号を含め、今後もこの広報誌を継続してお読みいただき、有効に活用されることを期待しております。

(日野出大輔 記)